

「世界の中で輝きつづける北海道」の実現に向けた取組

北海道（2018年度選定）

1. 地域の特徴と課題及び目標

北海道は急速に進行する人口減少や少子高齢化、大規模自然災害の発生などの課題に直面する一方、豊かで美しい自然環境や安全・安心な食、再生可能エネルギーなどの価値や強みを有している。これらの世界に誇れる価値や強みを活かしながら、SDGsの推進に取り組むことによって、誰一人取り残さない、将来にわたって安心して心豊かに住み続けることができる地域社会の形成を目指す。

2. 関連するゴール



3. 取組の概要

(三側面をつなぐ統合的取組概要を含む)

2030年のあるべき姿「世界の中で輝きつづける北海道」の実現に向け、企業や団体、自治体など様々な主体が、SDGsの理念を踏まえ、次の特に優先的に取り組むべき課題を共有し、取組を推進する。

1. 北海道の価値と強みを活かした持続可能な経済成長
2. あらゆる人々が将来の安全・安心を実感できる社会の形成
3. 未来を担う人づくり
4. 持続可能で個性あふれる地域づくり
5. 環境・エネルギー先進地「北海道」の実現

4. 自治体SDGs推進等に向けた取組（2023年度の主な取組）

- ・「北海道総合計画」をはじめ、道が策定(改訂)する各種計画にSDGsの理念を反映。
- ・SDGsに関心のある様々な主体が参加する「北海道SDGs推進ネットワーク」の運用
- ・企業に対する公的機関や金融機関と連携した支援や、SDGs簡易診断の無償提供、SDGs推進に資する取組の見える化。
- ・多様な主体と連携し、道内でSDGsに取り組む方々の意見交換・交流を図る全道セミナーを開催。
- ・道内各地域へSDGs推進に資する取組の裾野の拡大を図るため、道内市町村へのSDGs推進支援、学校・企業への出前講座等を実施。

5. 取組推進の工夫

- ・庁内推進組織として知事を本部長とする「北海道SDGs推進本部」を設置するほか、道のSDGs推進に専門的な見地からの意見を伺う外部有識者による「北海道SDGs連携会議」を開催。
- ・SDGsを推進するための基本的な指針となる「北海道SDGs推進ビジョン」を策定し、道内の多様な主体による取組を推進。

6. 取組成果（2023年度の主な取組）

- ・SDGsの理念を反映した各種計画に基づき、その達成に資する取組を推進。
- ・参加企業等の増加による「北海道SDGs推進ネットワーク」の拡大。(参加団体2,455団体(2024年3月末現在))
- ・企業の無償SDGs簡易診断利用件数(3件)、道内企業のSDGs推進に資する取組の把握と道ホームページでの公表(87件)
- ・「SDGs×北海道 交流セミナー」を開催(参加者154名)
- ・道内市町村へのSDGs推進支援の実施(4市町延べ6回)
- ・企業・団体等からの依頼による出前講座の実施(7団体)、イベントにおける展示広報の実施(1件)

7. 今後の展開策

- ・市町村や民間企業、関係団体等と連携したセミナーや普及啓発など、継続的に情報発信・理解促進に努めるとともに、課題解決に向けた関連施策を推進。
- ・SDGs推進サポート制度や取組の見える化を通じて、SDGsに取り組む企業・団体等への支援の推進。

8. 他地域への展開状況（普及効果）

- ・SDGsに関心のある様々な主体が参加する北海道SDGs推進ネットワークの拡大。
- ・道内市町村におけるSDGs推進事例や、SDGsに取り組む企業等の取組事例の見える化。
- ・各種研修・セミナー等で道のSDGs推進に資する取組の紹介、道内外の自治体等からの視察受け入れ。